



2020年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年2月13日

上場会社名 株式会社ブロードバンドセキュリティ 上場取引所 東
 コード番号 4398 URL <https://www.bbsec.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 持塚 朗
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 滝澤 貴志 TEL 03 (5338) 7430
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日 配当支払開始予定日—
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト・機関投資家・報道関係者向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2020年6月期第2四半期の業績（2019年7月1日～2019年12月31日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年6月期第2四半期	1,990	16.6	72	—	58	—	47	—
2019年6月期第2四半期	1,707	—	△46	—	△82	—	△62	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年6月期第2四半期	11.97	11.79
2019年6月期第2四半期	△16.74	—

（2）財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	%
2020年6月期第2四半期	2,460	867	867	867	35.2	35.2
2019年6月期	2,558	818	818	818	32.0	32.0

（参考）自己資本 2020年6月期第2四半期 867百万円 2019年6月期 818百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年6月期	—	0.00	—	—	—
2020年6月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年6月期の業績予想（2019年7月1日～2020年6月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,358	18.7	300	148.4	278	281.4	182	204.5	45.81

（注）直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年6月期2Q	3,983,780株	2019年6月期	3,982,400株
② 期末自己株式数	2020年6月期2Q	151株	2019年6月期	151株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年6月期2Q	3,982,863株	2019年6月期2Q	3,712,530株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、消費税増税や自然災害の影響等による個人消費や企業収益の不振はあったものの、輸出の持ち直しや旺盛な設備投資意欲に支えられ比較的堅調に推移しました。

当社におきましては、クレジットカード業界向けのセキュリティ監査・コンサルティングサービスについては前事業年度と比較して一服感があったものの、政府から後押しがあったキャッシュレス化の流れや、ますます増加する情報漏えい事故等を背景とした企業のセキュリティ予算拡大基調などを受けて、リスクアセスメント、脆弱性診断サービス、情報漏えいIT対策サービスなどの売上は堅調に推移しております。特に脆弱性診断サービスにおきましては、大型受注案件の増大により、前第2四半期累計期間に比べて大幅な売上高増となりました。また情報漏えいIT対策サービスに含まれる、監視・運用といった利益率の高い継続サービスが増加した結果、前第2四半期累計期間に比較し営業利益も増加しました。

また、AI(人工知能)やRPA(Robotic Process Automation)等の活用による自動化を進めていること、案件増大に伴う適材適所の人材再配置、社内システムの刷新等を進めており、更に収益性を向上していく方針を継続しております。さらに、タイでの合弁会社設立により、海外マーケットにおける売上も今後増大してくるものと考えております。

この結果、当第2四半期累計期間における経営成績は、売上高1,990,167千円(前年同四半期比16.6%増)、営業利益72,806千円(前年同四半期は営業損失46,303千円)、経常利益58,162千円(前年同四半期は経常損失82,472千円)、四半期純利益47,689千円(前年同四半期は四半期純損失62,142千円)となり、前第2四半期累計期間と比べ大幅な業績改善となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産は1,306,244千円となり、前事業年度末に比べ201,153千円減少いたしました。その主な内容は、現金及び預金が167,112千円、受取手形及び売掛金が33,638千円減少したことなどによるものであります。

固定資産は1,154,562千円となり、前事業年度末に比べ103,134千円増加いたしました。その主な内容は、ソフトウェア仮勘定が85,498千円増加したことなどによるものであります。

この結果、総資産は2,460,807千円となり、前事業年度末に比べ98,018千円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債は948,935千円となり、前事業年度末に比べ159,391千円減少いたしました。その主な内容は、未払金が130,542千円減少したことなどによるものであります。

固定負債は644,088千円となり、前事業年度末に比べ12,579千円増加いたしました。その主な内容は、長期前受収益が24,535千円増加したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は1,593,023千円となり、前事業年度末に比べ146,812千円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は867,783千円となり、前事業年度末に比べ48,793千円増加いたしました。その主な内容は、利益剰余金が47,689千円増加したことなどによるものであります。

この結果、自己資本比率は35.26%(前事業年度末は32.00%)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は前事業年度末に比べ167,112千円減少し、539,726千円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動の結果得られた資金は237,245千円(前年同四半期は25,407千円の支出)となりました。その主な内容は、減価償却費153,061千円の計上および税引前四半期純利益58,162千円の計上などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動の結果使用した資金は289,421千円(前年同四半期は159,781千円の支出)となりました。その主な内容は、固定資産の取得による支出269,083千円があったことなどによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間における財務活動の結果使用した資金は115,597千円（前年同四半期は301,623千円の収入）となりました。その主な内容は、ファイナンス・リース債務の返済による支出81,829千円があったことなどによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、当第2四半期累計期間の業績および受注実績が予定通りに推移したことから、2019年8月13日の「決算短信[日本基準]（非連結）」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。また、当社の収益は、顧客のシステム投資等も含めた月ごとの予算配分等に影響を受けており、その中でも、特に顧客の決算月が集中する3月及び当社の決算月である6月に偏重する傾向があります。なお、当資料に記載した予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年6月30日)	当第2四半期会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	706,838	539,726
受取手形及び売掛金	562,874	529,235
商品及び製品	2,660	3,775
仕掛品	31,183	28,299
前払費用	204,138	205,461
その他	3,093	2,921
貸倒引当金	△3,391	△3,175
流動資産合計	1,507,398	1,306,244
固定資産		
有形固定資産		
建物	25,383	25,983
減価償却累計額	△7,307	△8,113
建物(純額)	18,075	17,870
工具、器具及び備品	303,881	311,120
減価償却累計額	△184,309	△210,250
工具、器具及び備品(純額)	119,571	100,870
リース資産	424,942	445,430
減価償却累計額	△181,648	△223,774
リース資産(純額)	243,294	221,656
建設仮勘定	-	12,954
有形固定資産合計	380,942	353,351
無形固定資産		
ソフトウェア	180,428	143,988
ソフトウェア仮勘定	174,839	260,338
リース資産	189,871	253,029
無形固定資産合計	545,138	657,355
投資その他の資産		
投資有価証券	0	20,400
出資金	500	500
長期前払費用	27,061	32,718
繰延税金資産	27,270	20,361
敷金及び保証金	70,514	69,876
投資その他の資産合計	125,346	143,855
固定資産合計	1,051,427	1,154,562
資産合計	2,558,825	2,460,807

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年6月30日)	当第2四半期会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	181,807	172,313
1年内返済予定の長期借入金	86,026	89,244
リース債務	151,644	169,241
未払金	180,644	50,102
未払費用	39,781	39,865
未払法人税等	36,045	14,030
未払消費税等	18,519	55,606
預り金	40,202	29,997
前受収益	369,293	323,668
その他	4,361	4,863
流動負債合計	1,108,326	948,935
固定負債		
長期借入金	205,994	167,904
リース債務	338,741	359,515
退職給付引当金	29,353	34,711
長期未払金	1,075	1,075
長期前受収益	51,365	75,900
その他	4,980	4,980
固定負債合計	631,508	644,088
負債合計	1,739,835	1,593,023
純資産の部		
株主資本		
資本金	282,893	283,445
資本剰余金	182,893	183,445
利益剰余金	353,596	401,285
自己株式	△391	△391
株主資本合計	818,990	867,783
純資産合計	818,990	867,783
負債純資産合計	2,558,825	2,460,807

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年12月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)
売上高	1,707,500	1,990,167
売上原価	1,385,228	1,482,077
売上総利益	322,271	508,090
販売費及び一般管理費	368,574	435,283
営業利益又は営業損失(△)	△46,303	72,806
営業外収益		
受取利息	13	24
その他	0	44
営業外収益合計	14	68
営業外費用		
支払利息	11,535	11,580
為替差損	2,531	3,132
株式公開費用	22,116	-
その他	-	0
営業外費用合計	36,183	14,713
経常利益又は経常損失(△)	△82,472	58,162
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△82,472	58,162
法人税等	△20,329	10,472
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△62,142	47,689

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年12月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	△82,472	58,162
減価償却費	148,038	153,061
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△89	△215
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△523	5,358
受取利息及び受取配当金	△13	△24
支払利息	11,535	11,580
為替差損益(△は益)	138	△813
売上債権の増減額(△は増加)	14,989	33,638
たな卸資産の増減額(△は増加)	7,199	1,769
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,936	△9,493
その他	△107,678	13,754
小計	△11,812	266,778
利息及び配当金の受取額	13	24
利息の支払額	△12,027	△12,489
法人税等の支払額	△1,581	△17,067
営業活動によるキャッシュ・フロー	△25,407	237,245
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	-	△20,400
固定資産の取得による支出	△153,582	△269,083
その他	△6,199	61
投資活動によるキャッシュ・フロー	△159,781	△289,421
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	73,346	9,072
長期借入金の返済による支出	△47,761	△43,943
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△82,580	△81,829
株式の発行による収入	343,963	-
ストックオプションの行使による収入	14,936	1,104
自己株式の取得による支出	△279	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	301,623	△115,597
現金及び現金同等物に係る換算差額	△232	661
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	116,201	△167,112
現金及び現金同等物の期首残高	306,309	706,838
現金及び現金同等物の四半期末残高	422,511	539,726

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。